

期末テストを実施しました

- 9月21日と22日で期末テストを行いました。例年とは違う時期での実施です。
- これは、通知表を配付する時期と関係しています。以前お知らせしたように、西原村の小中学校では、学期ごとに配付していた通知表を年に2回お渡しするように変更しました。
- 今回の期末テスト、いつもと違うのは実施時期だけではありません。新型コロナの影響で、部活動の練習が8月上旬からずっと中止になっていました。通常はテスト前の4日前が部活動休止期間ですので、今回は格段に長い休止期間となりました。
- 特に部活動等に参加している生徒にとって、これまで以上に時間があるぶん、その活用の仕方が問われることになりました。与えられた時間をどのように活用するのかを考える、言うならば「時間をデザインする」ことは、今回に限らず、これからも必要とされることです。自分から時間をデザインし、有効に活用できる力を身に付けていってほしいと願います。
- 通知表は10月15日(金)にお配りします。1年間を前期と後期に分け、その前期分の学び・成長が評価されています。教科ごとの評定のみにとらわれるのではなく、今年度のこれまでを振り返って、次につなげていくことこそが重要です。自分自身の更なる成長に生かす機会にしてほしいと考えます。



双方向でつなぐ

- 前にも紹介しましたが、「GIGA スクール構想」に基づいて、本校でもタブレットパソコンの更なる活用に取り組んでいます。
- 授業中の活用に加えて、週末には家庭にタブレットを持ち帰り、ダウンロード済みの学習課題(Eライブラリ)に取り組むようにしていることはご存知のとおりです。
- その際、インターネットにつながらない状態(オフライン)で家庭学習を行うようにしていますが、この度、新型コロナ感染の再拡大やその他

様々な理由で、臨時休校を余儀なくされた場合に、リモートで授業を行うことも視野に入れて準備を進めているところです。

- 先週末は、持ち帰ったタブレットと各教室の画像とをつなぐ接続テストを行いました。そのテストの結果も踏まえて、タブレットの利点が全ての生徒に活かされるよう、方法を探っていきます。



部活動等が再開されます

- 今月いっぱい、熊本県に出されている「まん延防止等重点措置」が解除されることになりました。
- このことに伴い、原則中止であった部活動が10月1日(金)をもって再開されます。先に述べたように、本校では8月8日(日)から、公式大会を控えた場合を除き部活動を中止していましたので、50日以上の中断を経て久々の再開となります。
- ただし、練習試合等は県内に限って実施可能であり、県外での練習試合等は、県外からの受け入れも含め、引き続き当面の間禁止となっています。
- また、公式大会への参加は、県外を含め「発熱等のかぜ症状等がある生徒は参加しないこと」、「3密を避けた新しい生活様式の徹底を行うこと」、「目的地以外の立ち寄りが必要最小限とすること」など、しっかりとした感染防止対策をとることを前提に可能であるとなっています。
- 今回再開する通常の部活動においても、運動場面以外でのマスク着用の徹底やマスクを外している際のお互いの十分な距離の確保など、必要な対策を徹底していきます。
- また、授業等における学習活動についても、リスクの低い活動から徐々に実施していきます。県や村内の感染状況を確認するとともに、「接触」「密集」「向かい合っただけの発声」などリスクの高い活動は避け、可能な内容から取り組んでいきたいと考えます。